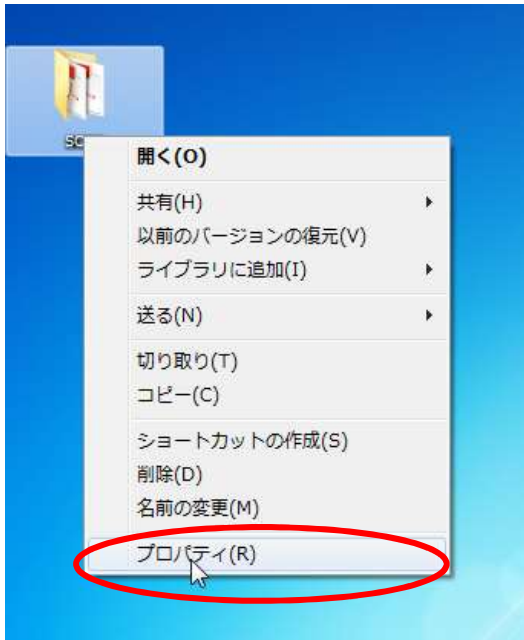


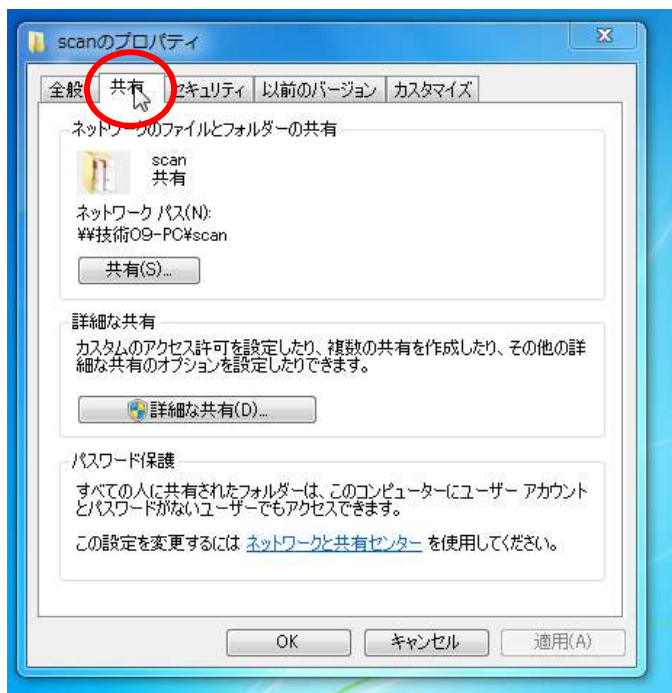
- ・ Windows の更新による影響でスキャンが出来なくなる場合

<対処方法 1 >

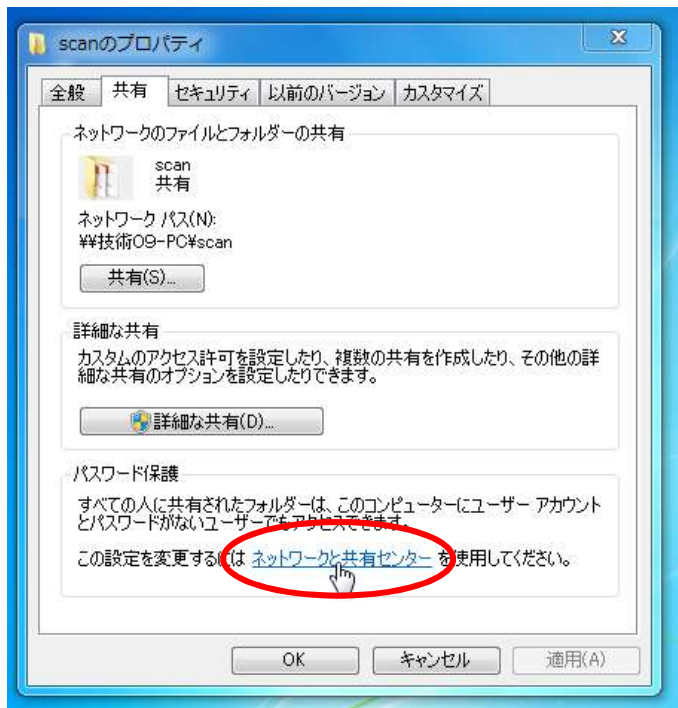
PCに作成しているスキャンフォルダを右クリックし、プロパティを開く。



プロパティの共有タブをクリックする

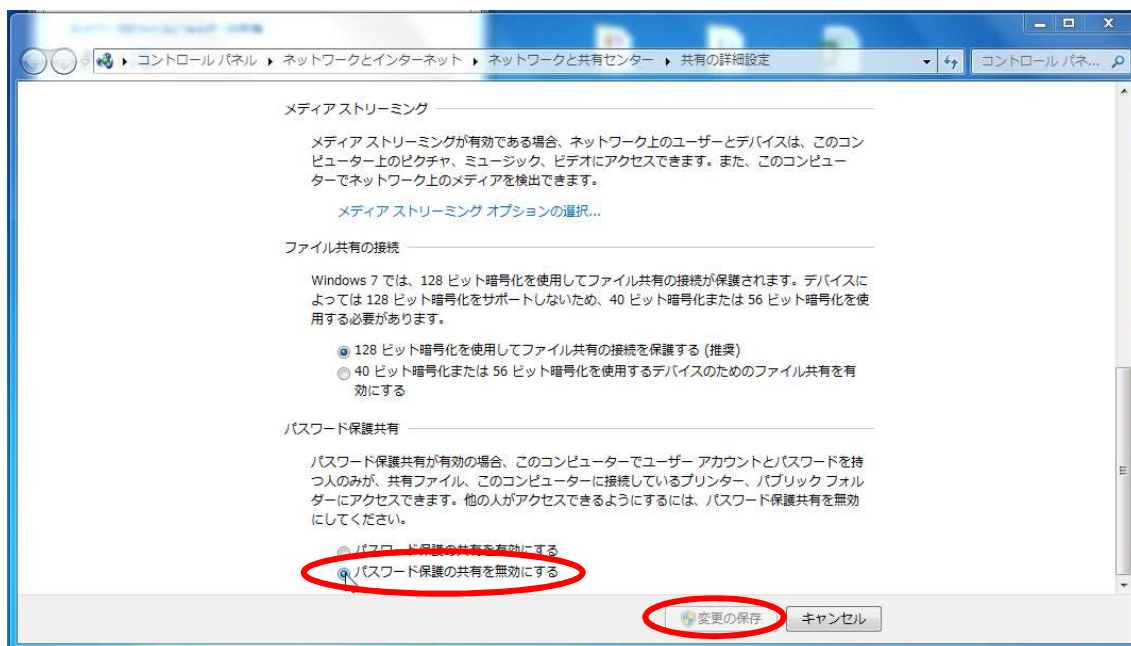


青い字の「ネットワークと共有センター」をクリックする



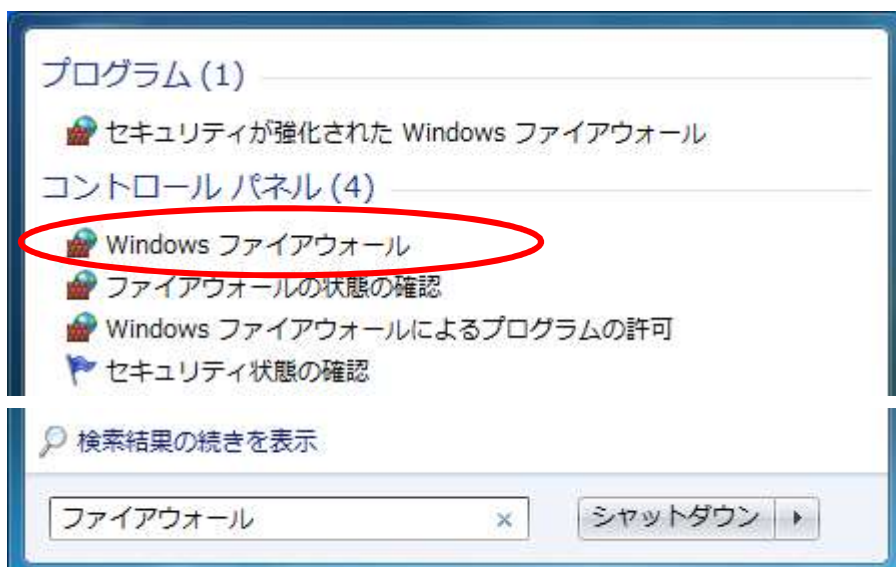
新しく開かれた画面の一番下にある「パスワード保護共有」の「・パスワード保護の共有を無効にする」に・点をつけて「変更の保存」をクリックする。画面を閉じる。

(「パスワード保護共有」の項目がない場合は「パブリック」の一番右にある矢印ボタンを押すと表示される)

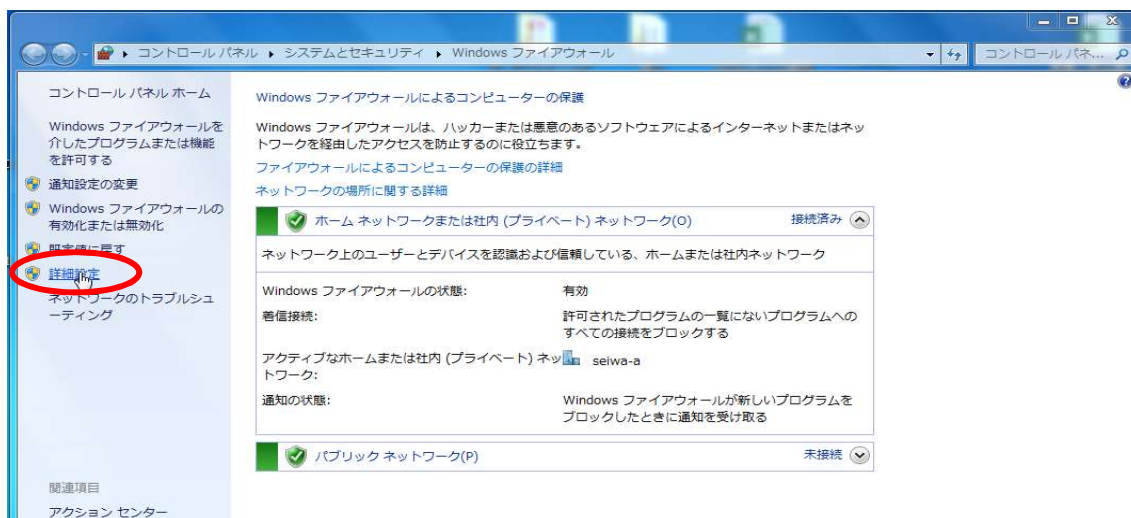


対処方法 2

ウィンドウズボタンを押し、「プログラムとファイルの検索」で「ファイアウォール」と入力する。「windows ファイアウォール」の項目をクリックする。

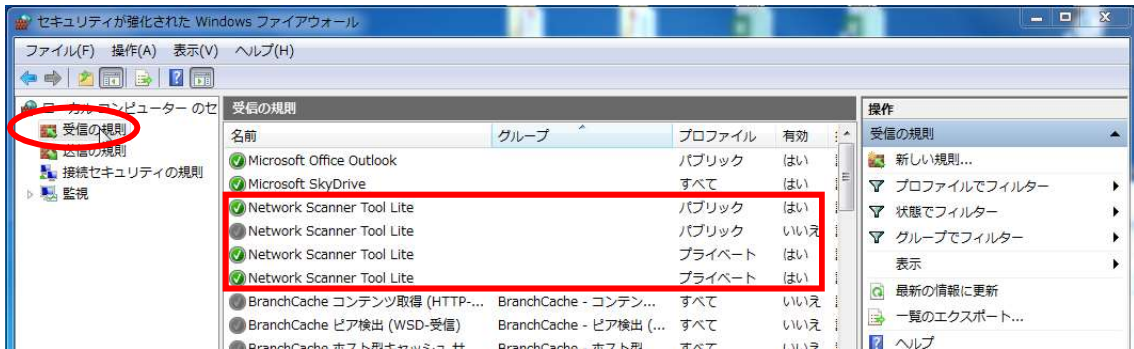


表示された「windows ファイアウォール」の左側にある「詳細設定」をクリック。

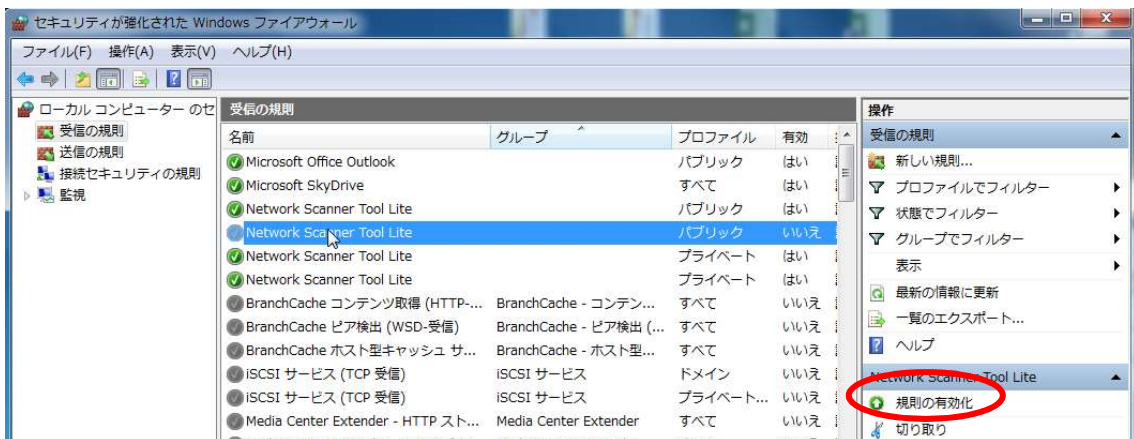


「セキュリティが強化された windows ファイアウォール」の左側にある「受信の規則」をクリックする。

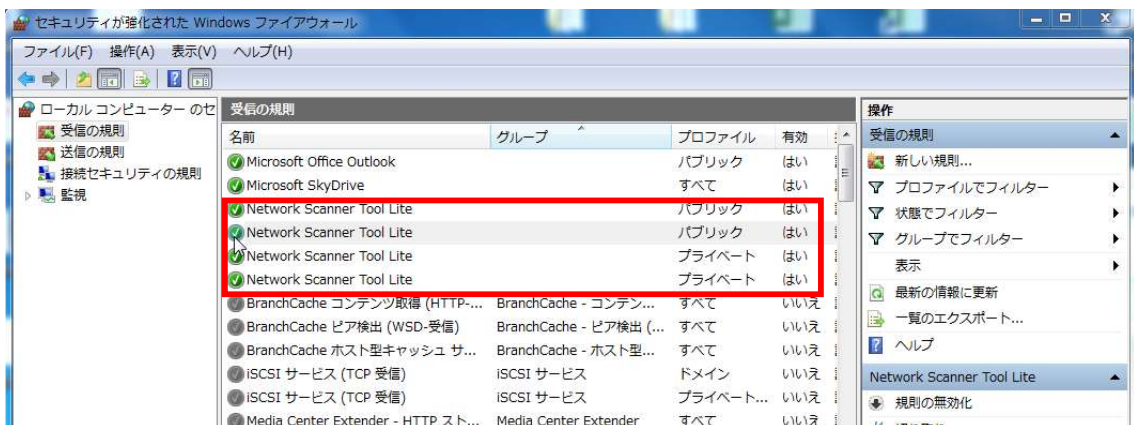
真ん中の項目にある「Network Scanner Tool Lite」「ネットワークスキャナーツール Lite」の左側に緑色のチェックが入っているか確認する。



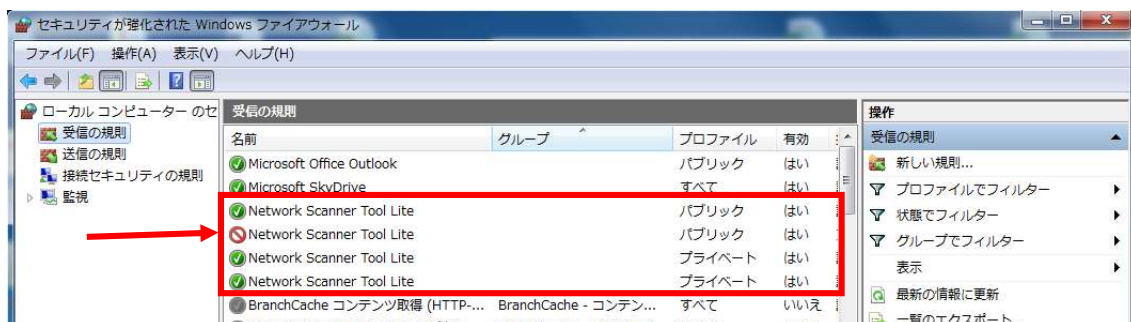
ネズミ色のチェックがあった場合、そちらの項目をクリックして選択する。右側の欄に「規則の有効化」という項目があるのでクリックする。



選択した項目が緑色のチェックになればOK。すべての「Network Scanner Tool Lite」「ネットワークスキャナーツール Lite」の項目が緑色のチェックになっていることを確認する。すべて完了したら閉じる。



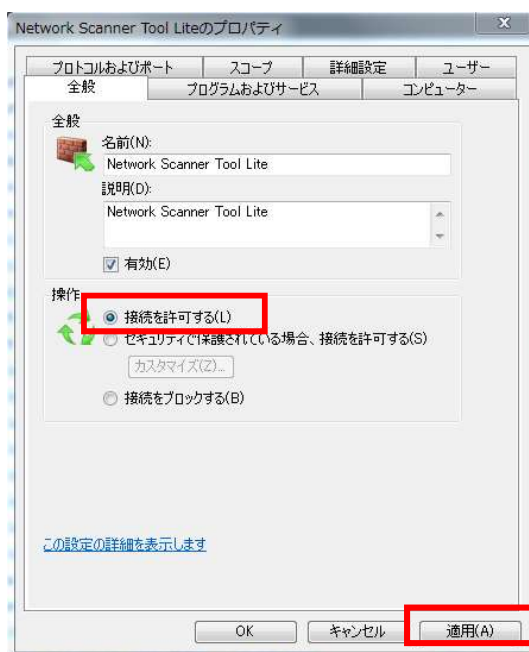
※「Network Scanner Tool Lite」「ネットワークスキャナーツール Lite」の左側に赤色のマークだった場合



赤色のマークの項目を右クリックして、プロパティを選択する。



プロパティのウィンドウ画面の全般タブにある「操作」項目を「接続を許可する」に・点をつけ、右下の「適用」をクリックして「OK」を押すと画面が閉じる。



項目が緑色のチェックになればOK。すべての「Network Scanner Tool Lite」「ネットワークスキャナーツール Lite」の項目が緑色のチェックになっていることを確認する。すべて完了したら閉じる。

